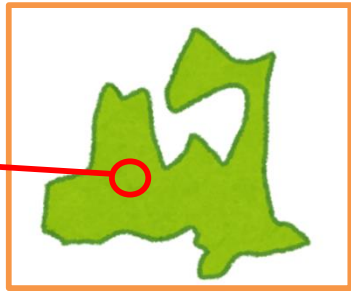


# 産地生産基盤パワーアップ事業の取組事例(28年度:計画作成主体:つがる市地域農業再生協議会)(青森県)

## 取組の概要

対象品目 : 果樹(りんご)(産地面積21ha)  
 主な取組主体 : 小和巻第一りんご共同防除組合  
 小和巻第二共同防除組合  
 成果目標 : 販売金額の10%以上の増加  
 基準(H27年度) 398千円/10a  
 目標(H30年度) 438千円/10a  
 導入施設等 : 生産支援事業(機械リース  
 (スピードスプレーヤー 2台))

青森県  
つがる市  
柏小和巻  
共同防除地区



## ポイント

### 【産地の課題及び取組方向】

つがる市は「日本最古のりんご樹の里」として古くからのりんご産地であるが、急速な高齢化による労働力不足や、薬剤効果の低下による黒星病等の病害虫の発生などにより、栽培面積の減少、果実品質や収量の低下が課題となっている。

このことから、効率的で効果の高い防除体制を確立することにより、担い手の経営面積の拡大と高品質果実の安定生産を実現し、販売金額の増加を目指す。

### 【産地の体質強化に向けた方策】

- ①高性能の防除機械(スピードスプレーヤー)のリース導入支援
- ②効率的で効果の高い病害虫防除の実施による高品質果実の生産拡大

## 産地体制

・西北地域県民局地域農林水産部(県)  
 ・つがる市  
 ・JAつがるにしきた

つがる市地域農業再生協議会  
 ①計画の策定・管理  
 ②取組計画への助言

指導・助言

情報共有

・協議会と取組主体との情報共有(取組状況等)  
 ・行政機関(県・市)及び農協等によるサポート体制

取組主体  
 ①取組計画の策定  
 ②取組実施等

## 地域における独自の取組

〈主な取組〉

- ・災害に強い園地づくりの推進
- ・園地の若返りや消費者ニーズに高い品種への更新支援

## 取組成果

### 【事業実施による直接効果】

- ①リース導入による設備投資の節減
- ②担い手の経営面積の拡大
- ③病害虫防除徹底による高品質果実の生産
- ④高品質りんごの安定生産の実現による販売金額の増加

### 【事業実施による間接効果】

- ①防除作業の省力化による栽培管理の徹底に伴う秀品率の向上

販売金額が  
29%増加  
(達成率283%)

目標値  
438,517円/10a  
512,372円/10a  
398,136円/10a

